

都市計画道路八尾富田林線 及び都市計画道路堺大和高田線

事業概要説明会

平成30年9月15日(土)・18日(火)

大阪府富田林土木事務所

事業の概要

○事業の名称

都市計画道路 八尾富田林線

○事業の延長、幅員

- ・延長: 1.6km
- ・幅員: 25.0m~43.2m

○施行期間

平成30年7月5日~平成39年3月31日

○事業の名称

都市計画道路 堺大和高田線

○事業の延長、幅員

- ・延長: 0.1km
- ・幅員: 16.0m

○施行期間

平成30年7月5日~平成39年3月31日



事業の概要

◇都市計画道路 八尾富田林線

- ・認可取得日 : 平成30年7月5日
- ・延長 : $L=1.6\text{km}$
- ・幅員 : $W=25.0\sim 43.2\text{m}$
- ・事業期間 : 平成30年7月5日～平成39年3月31日

◇都市計画道路 堺大和高田線

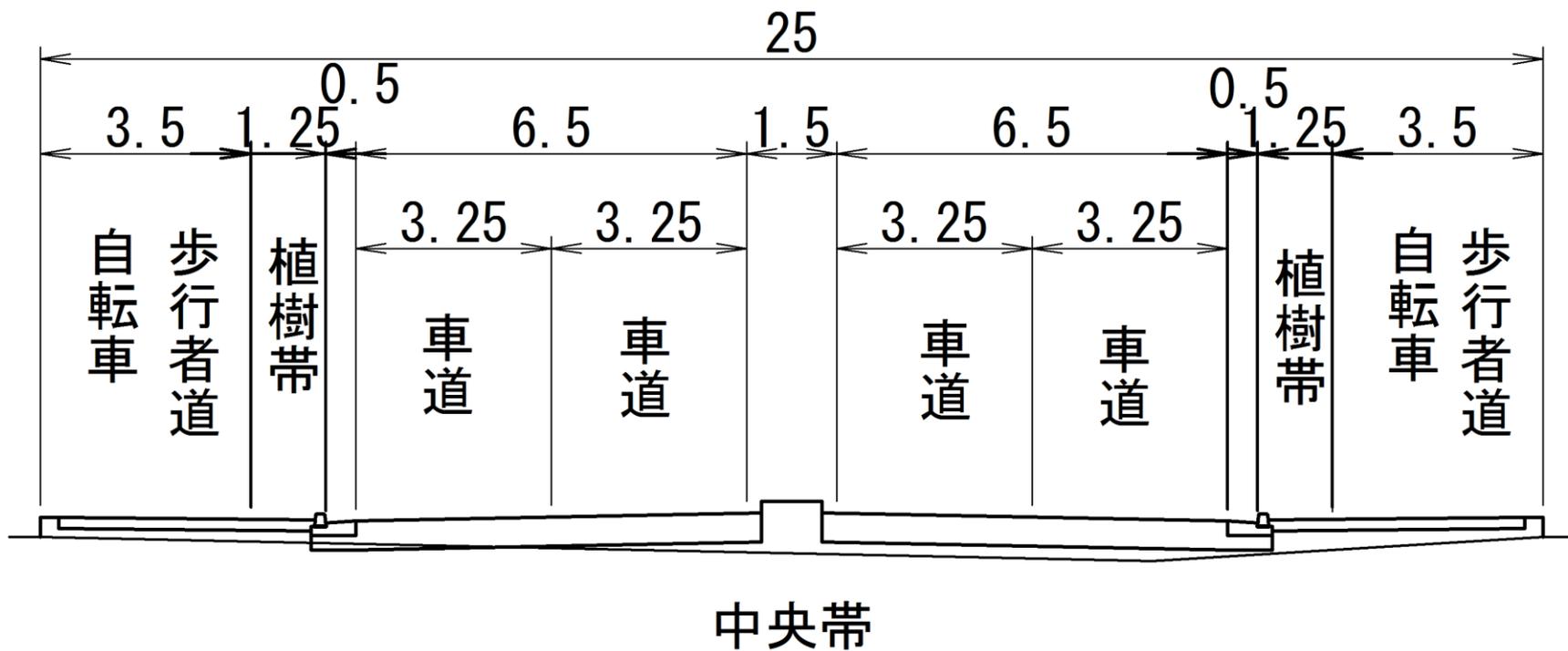
- ・認可取得日 : 平成30年7月5日
- ・延長 : $L=0.1\text{km}$
- ・幅員 : $W=16.0\text{m}$
- ・事業期間 : 平成30年7月5日～平成39年3月31日

事業の概要

八尾富田林線 ～標準横断図～

【一般部】

(単位:m)



※今後の詳細設計、関係機関協議等により変更することがあります。

事業の概要

【参考情報】



○事業の区間

八尾市老原九丁目～藤井寺市津堂四丁目

・延長:2.2km

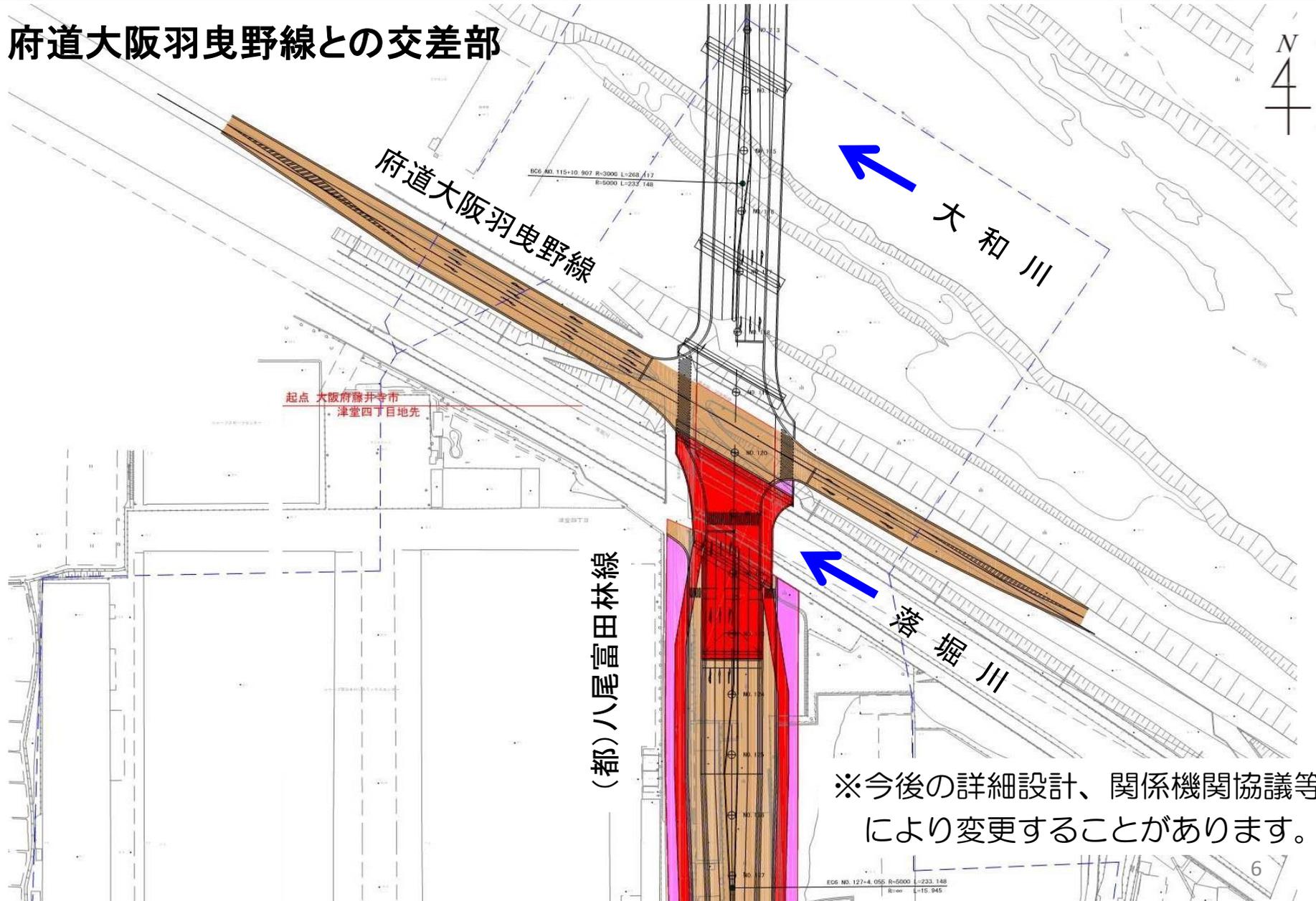
・幅員:16.7m～38.7m

○事業期間

平成29年11月22日～平成39年3月31日

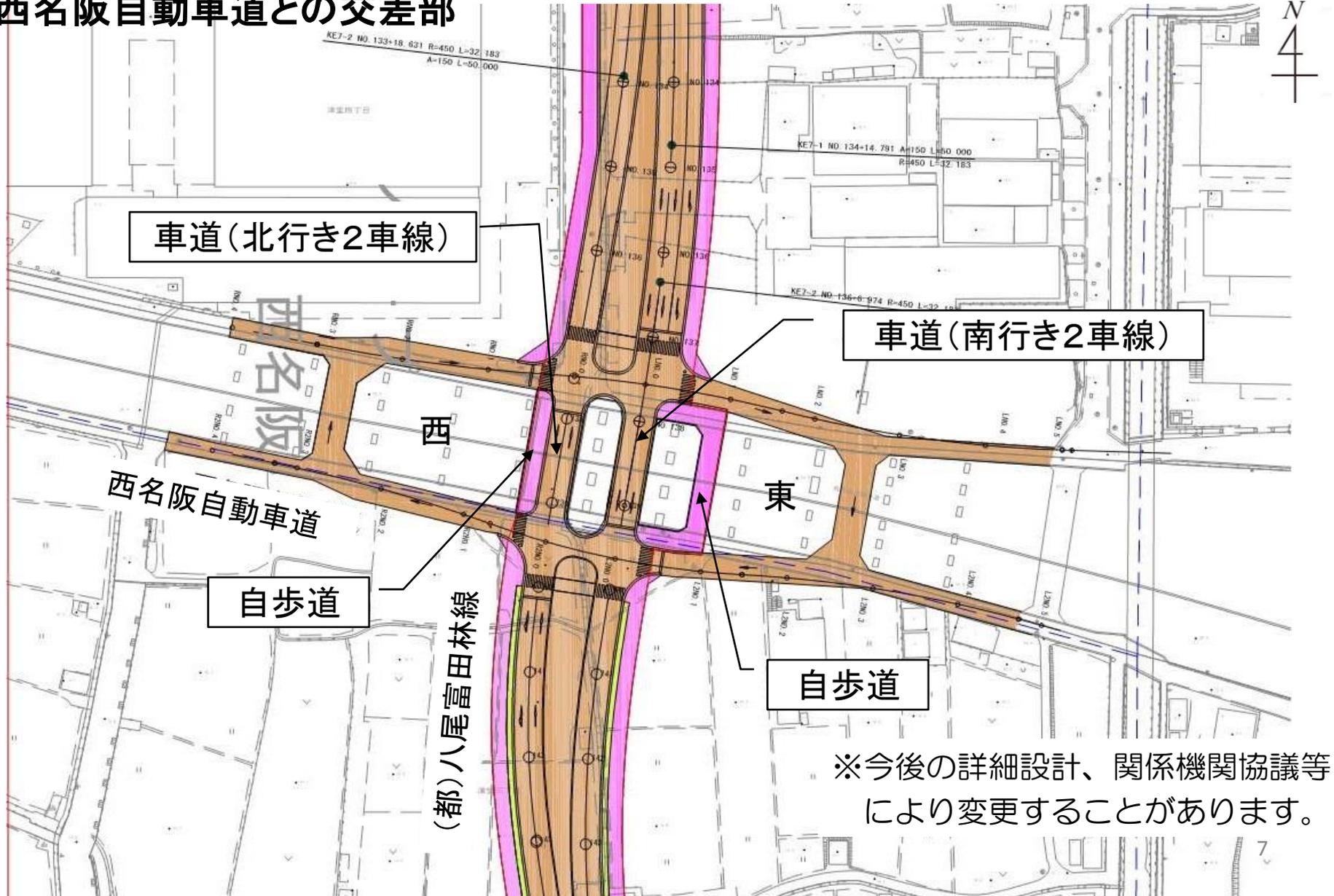
事業の概要

府道大阪羽曳野線との交差部



事業の概要

西名阪自動車道との交差部



※今後の詳細設計、関係機関協議等により変更することがあります。

事業の概要

西名阪自動車道交差部 ～完成イメージ図～

向う側 至る堺大和高田線

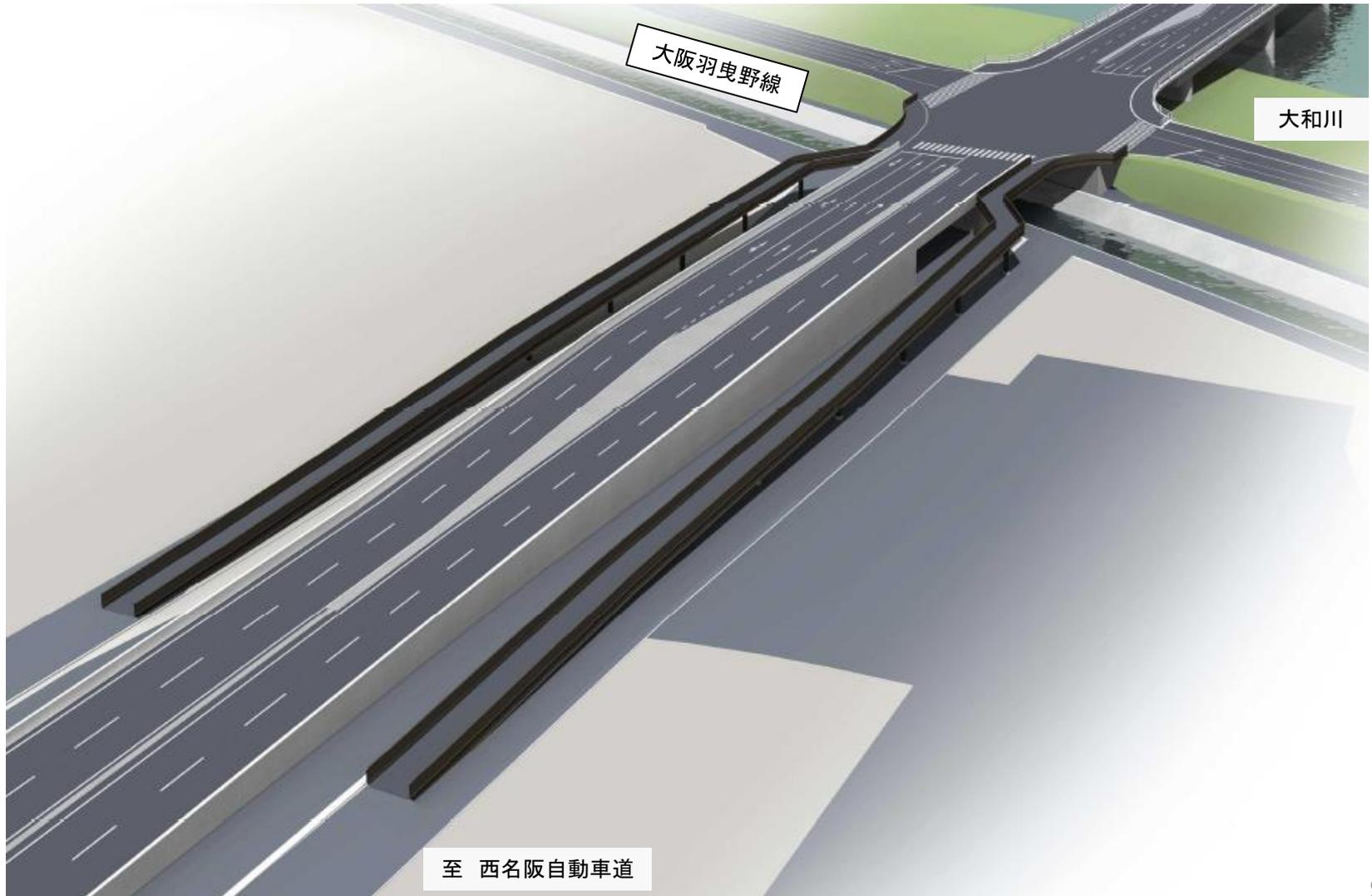
西名阪自動車道(高架)



手前側 大和川・大阪羽曳野線

事業の概要

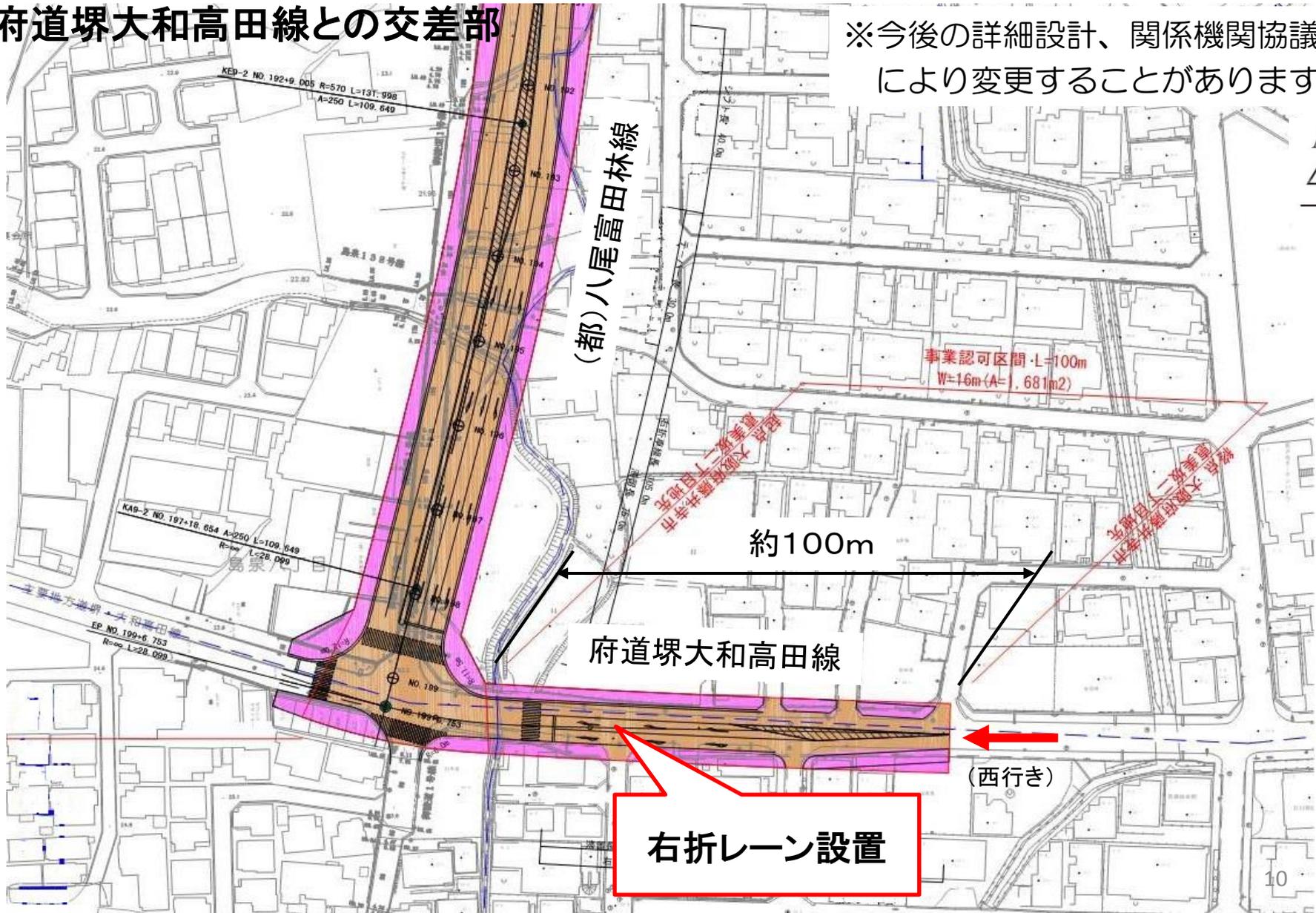
大和川渡河部・大阪羽曳野線交差部 ～完成イメージ図～



事業の概要

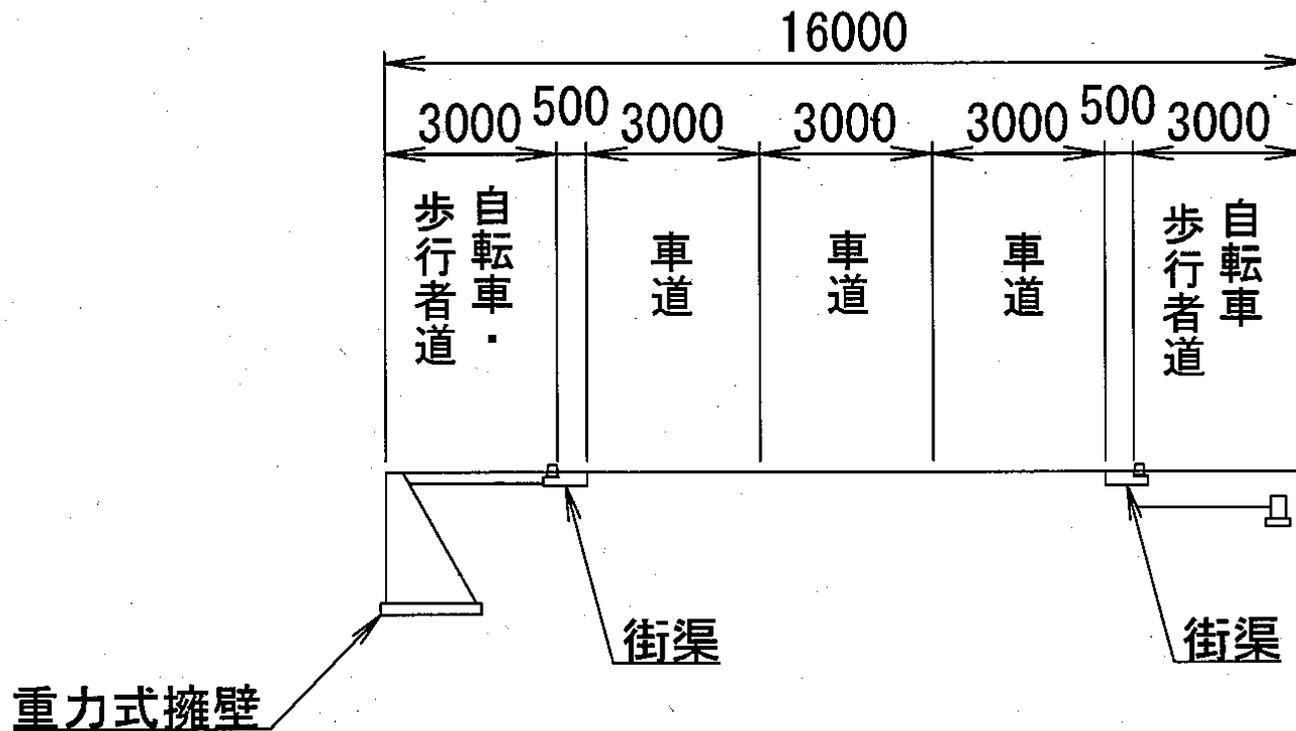
府道堺大和高田線との交差部

※今後の詳細設計、関係機関協議等により変更することがあります。



事業の概要

府道堺大和高田線 ～標準横断図～



※今後の詳細設計、関係機関協議等により変更することがあります。

全体工程表

	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	備考
測量 調査・設計		■									
境界立会		■									
用地買収 物件補償			■								
埋蔵文化 財調査			■								
道路築造・ 橋梁工事				■							

※予定の工程表であり変更になる場合があります。

事業認可による効果と制限

①建築等の制限（都市計画法第65条）

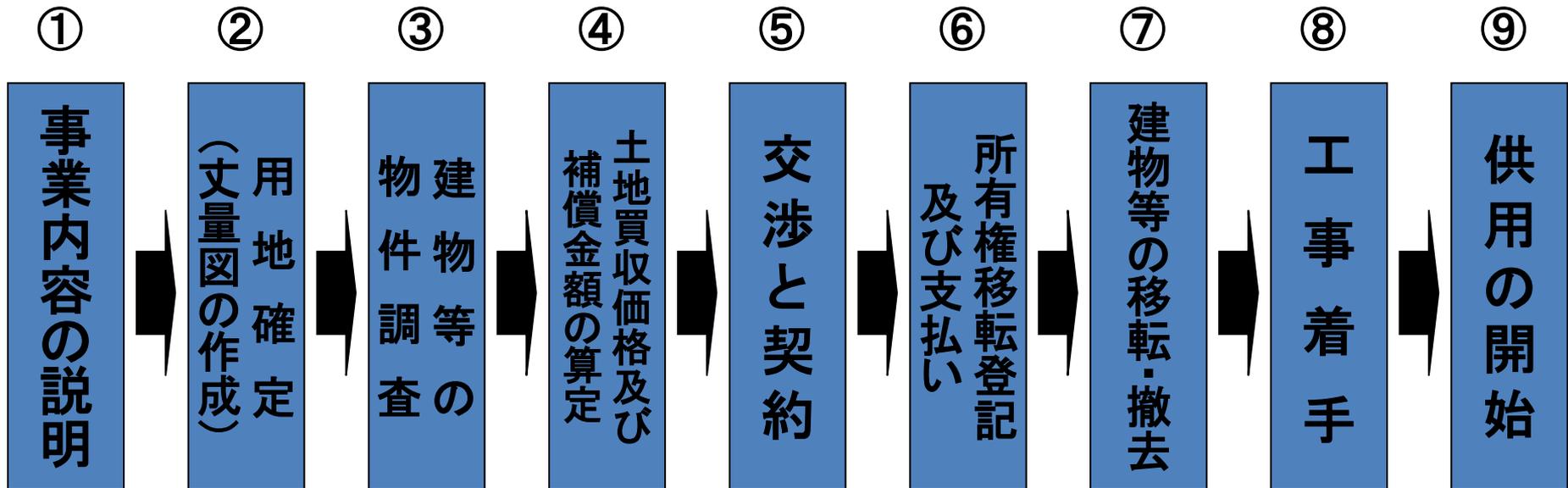
〔土地の形質変更、建物・工作物の建築、物件の設置に制限〕

②土地建物等の先買い権（都市計画法第67条）

〔土地、建物の取引をする場合は、大阪府に届け出が必要〕

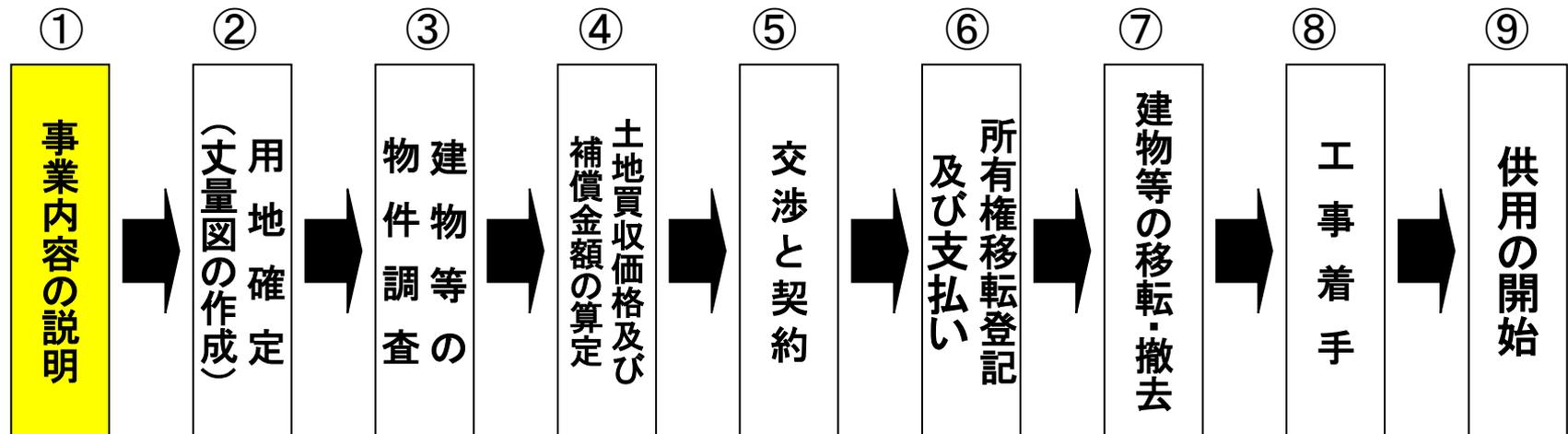
③土地収用法の適用（都市計画法第69条）

詳細な用地買収の流れについて



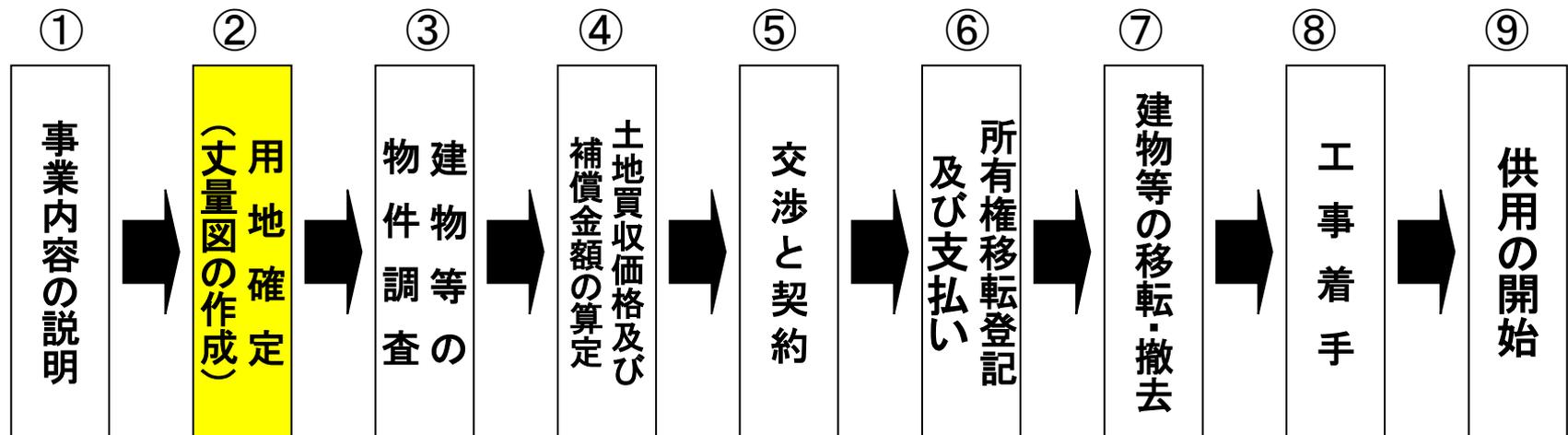
1. 事業内容の説明

権利者のみなさまに、事業の目的や事業計画の内容、工程及び用地買収などについて、また、事業地に係る法令上の各種制限についてご説明をいたします。



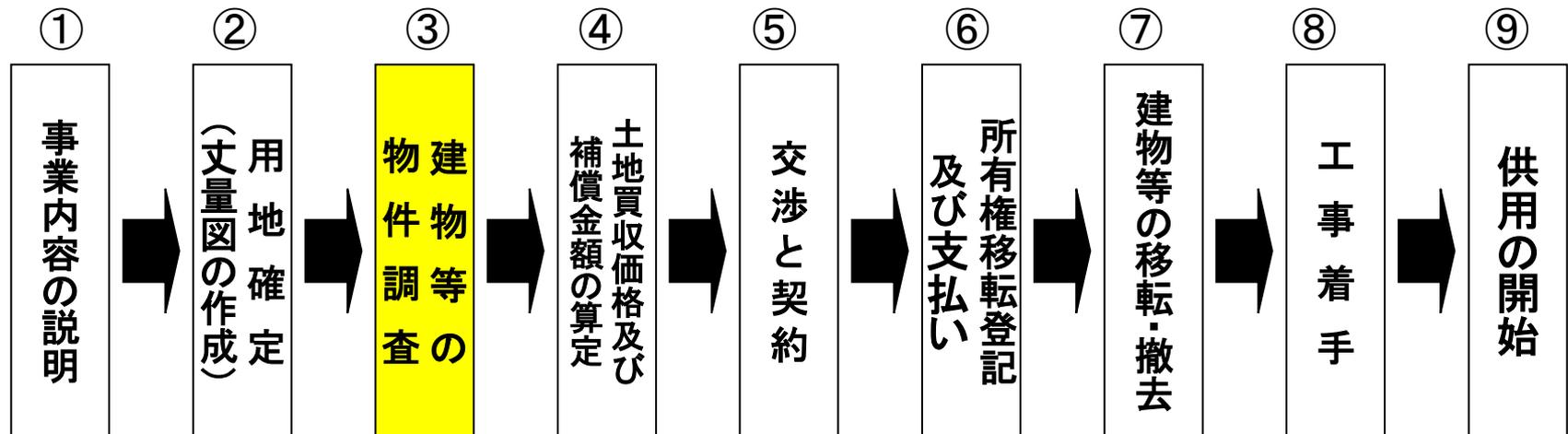
2. 用地確定(丈量図の作成)

買収させていただく土地の区域や面積を確定する為に関係者のみなさまに、現地での立ち会いにご協力いただき丈量図を作成いたします。



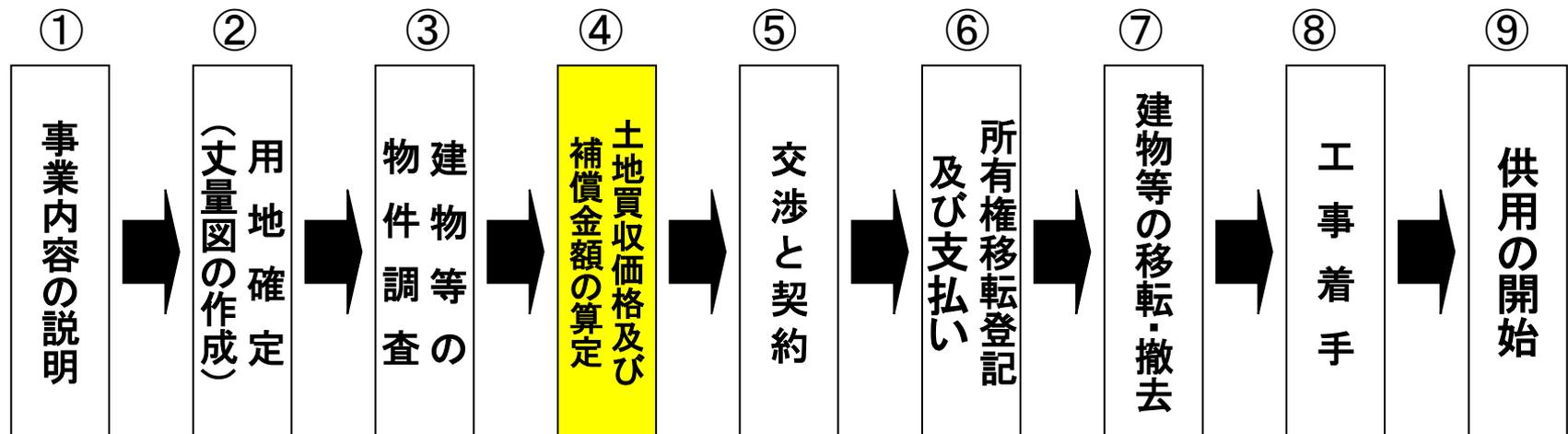
3. 建物等の物件調査

建物や工作物などの移転や撤去に伴う補償を、適正に算定するために調査いたします。



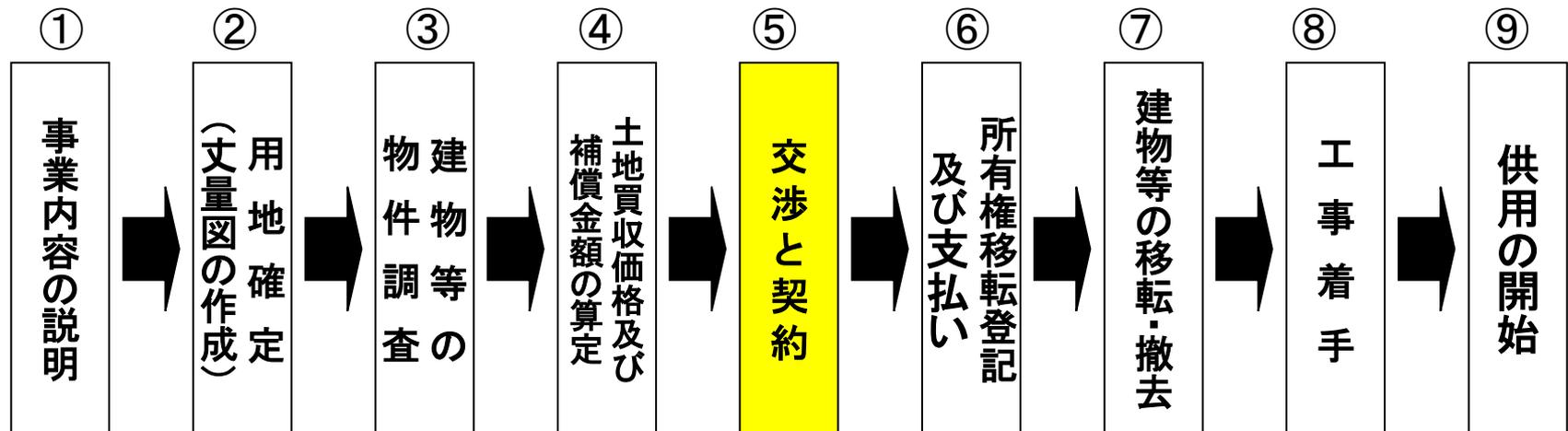
4. 土地買収価格及び補償金額の算定

土地買収価格や建物等の移転や撤去に伴う費用等について、公共用地の取得に伴う損失補償基準に基づき算定します。



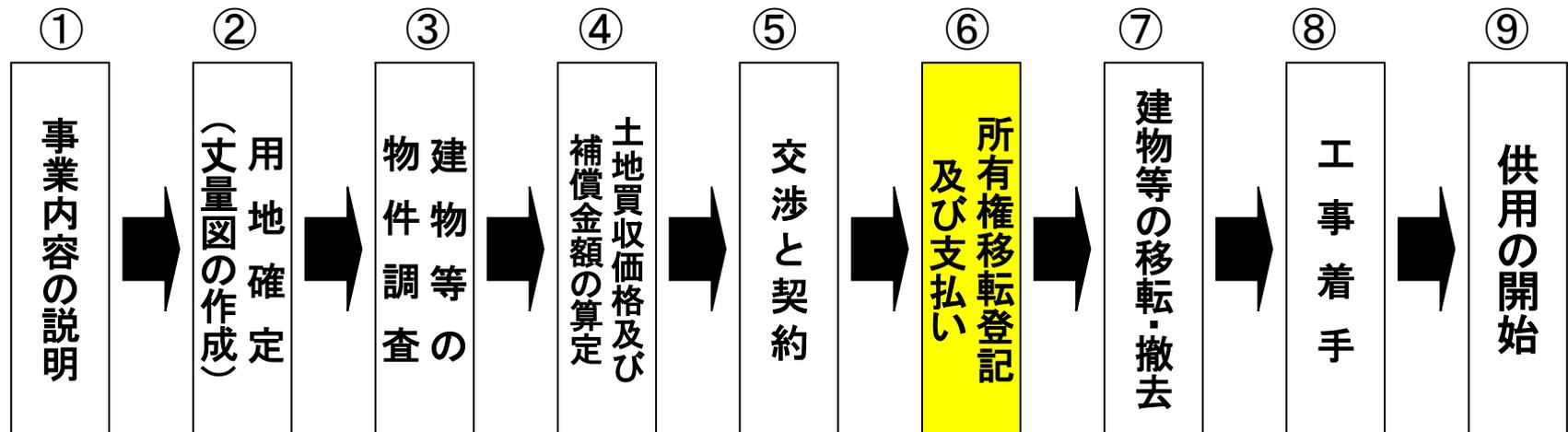
5. 交渉と契約

算定した補償額に基づいて交渉を行い、話し合いが整いますと契約の締結を行います。



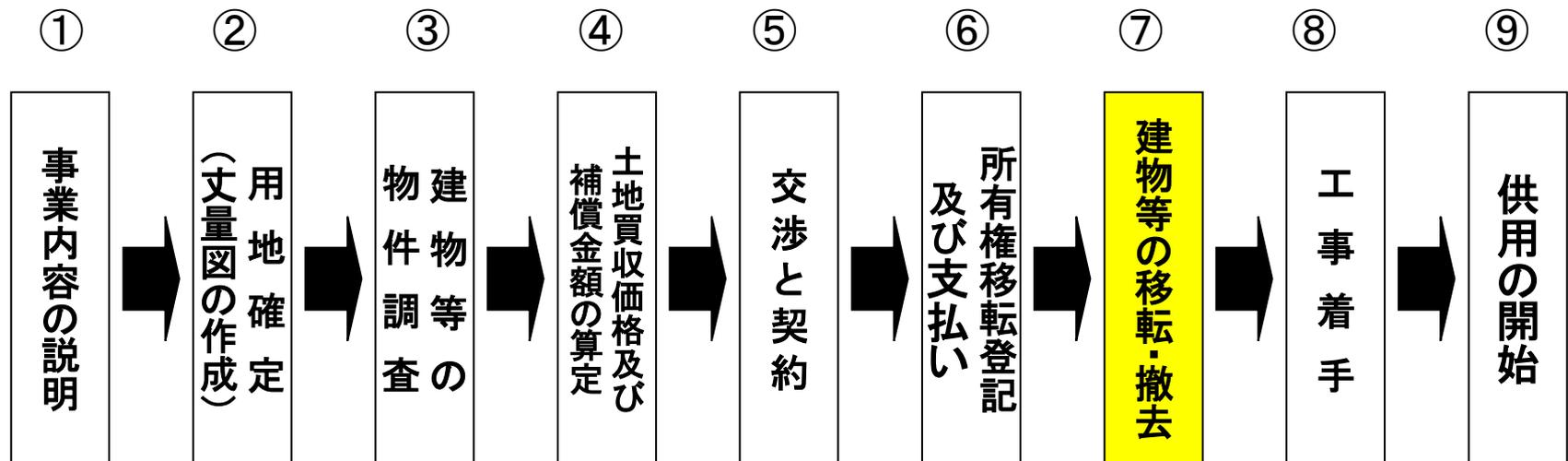
6. 所有権移転登記及び支払い

契約締結後に、所有権移転登記を行います。
補償金等は、契約締結後に前払金、建物
移転・撤去完了後に残金をお支払いします。



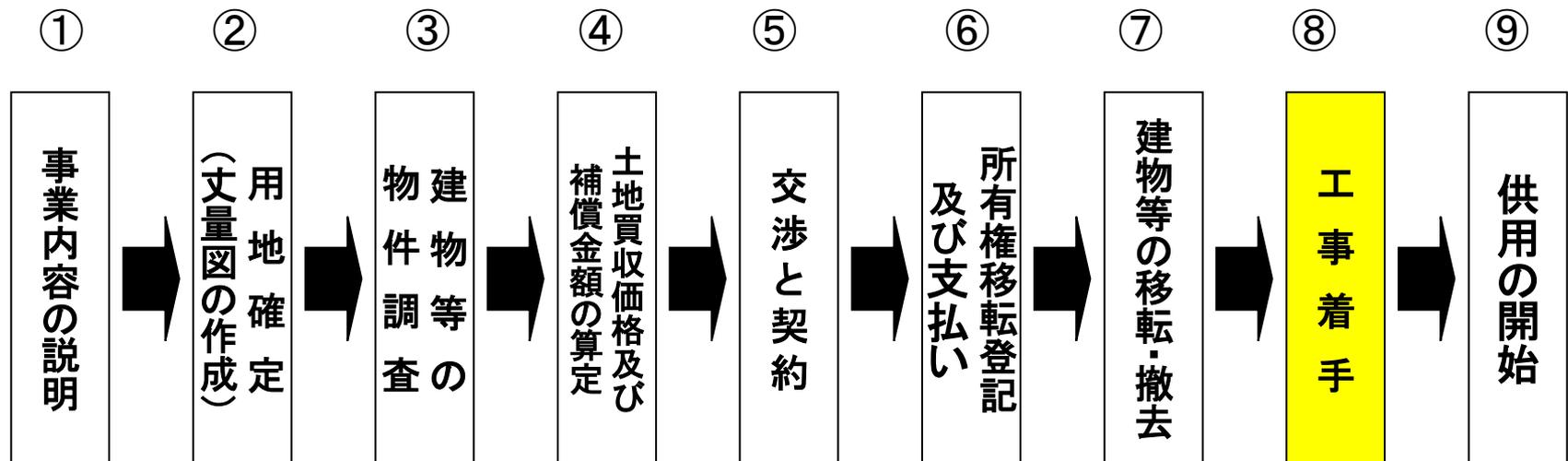
7. 建物等の移転・撤去

契約締結後に、当該土地内にある建物等の物件について、所有者が移転・撤去を行います。



8. 工事着手

工事に着手し、道路等の完成を目指します。



9. 供用の開始

関連する法令等の手続きを行い、新たな都市基盤として、供用を開始します。また事業の評価を行い、新たな事業の資料とします。

